

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社シェルパ	代表者	石川洋一	法人・事業所の特徴	ご利用者様を始め、ご家族様や地域・近隣の方々に信頼される事業所づくりを目指します。住み慣れた地域で、安心して生活して頂けるようサービスの提供を心掛けます。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 ぼやあ樹 富岡東	管理者	島崎淳		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	2人	1人	0人	8人	1人	0人	16人	0人	28人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	報連相を精度を高める	スタッフ間の情報交換にムラがあり、統一性に掛ける課題が残った。	別紙参照	今回頂いた意見をもとに、スタッフMTを開催して実現可能なものを採用実行していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	地域CPの場を通じて、当事業所の活用と行動を知って頂く	CMを中心に、近隣CPやケアマネクラブへ参加し、事業所の活動を広く知って頂く事に努めたが、一般スタッフの渉外活動には至らなかった。	同上	運営推進会議とは別に、利用者様家族に向けての見学会や、利用者家族様同士との交流の場としての会を設ける。
C. 事業所と地域のかかわり	他事業所(他社)とのイベント交流をする	コロナの影響も伴い、皆無であった。蔓延の沈静化もしてきているので、まずは一回でも交流を持つ機会を設けたい。	同上	まずは社外に限らず、地域の催事等への参加を念頭とし、事業所の存在を知って頂く。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	更なる、地域行事への参加を試みる。	Cと同様	同上	利用者様と社会との関りを希薄にしないよう、利用者様1人=1回は外出レクを実施できるようにする。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会を通じて、各種関係機関との関係を強化していく	今回の外部・自己評価は利用者様家族を中心に多くの意見を頂くことが出来た。それと共に、自事業所の運営の在り方を再認識する良い機会となった。	同上	A~Dの総括して意見を頂き、それを実現可能かどうか参加者全員で話し合っている場を作る。
F. 事業所の防災・災害対策	年2回の事業所内防災訓練は然り、地域の防災訓練にも積極的に参加する。	スケジュールが合わず参加できず、事業所内に於ける消防訓練に留まる。	同上	事業所内で行う消防訓練に外部及び家族様を招いて実施する。